

2018年度事業報告（2018年4月1日～2019年3月31日）

2019年5月28日

特定非営利活動法人サポートハウス ワン・ピース

理事長 滝本美知留

1、事業活動方針

心身の発達や成長につまずきのある子どもとその家族を対象に地域社会での生活を支援する。

2、2018年度の事業活動

- ・前年度に引き続き放課後等デイサービスを事業の中心に据えて活動を進めた。
グーンを4月1日から開所、デイサービス事業所が3か所になった。
日中一時支援事業、障害児相談支援事業も継続。
- ・子どもたちの余暇支援として、和太鼓サークル、ゲーム大会を継続する。
中高生向けムーブメントは開催なし。
- ・処遇改善加算は全職員の月々の給与に上乗せした。約10%上乗せ
- ・4月から報酬改定され、1割ほど減収。さらに南が定員20人体制になったこと、グーン利用者を抑えたことなどにより収入が予算計上の金額の約85%になってしまった。

3、事業内容

①放課後等デイサービス デイサービス 契約者 196名

営業時間 11:30~17:30

サービス提供時間 13:30~17:30

常勤職員…4月は11人でスタートしたが、途中2人退職2人入職

非常勤職員…18人でスタート、途中2人退職、年度末で2人退職

12月にワン・ピース作品展を桜丘学習センターで開催、とても評判がよかった。

買い物学習、宛名書きに取り組む。音の時間も北・南で実施。

◇ワン・ピースやまと北（児童発達支援管理責任者：鈴木・宍倉）

定員 20人 契約児童 90名

単位1(小学生)：50名

単位2(中高生)：40名 中18名 高22名

送迎車5台 グーンに移行した子ども20名

◇ワン・ピースやまと南（児童発達支援管理責任者：渡部・磯野）

定員 20人 契約児童 78名

単位1(小学生)：33名

単位2(中高生)：45名 中28名 高17名

送迎車4台 グーンに移行した子ども2名

*2018年10月に磯野が退職したため事業所の体制を変更

児発管/渡部 定員20人 報酬が2/3に減

◇ゲー 管理者滝本、児発管大塚で4月1日、利用者27人でスタート
大塚が6月末で退職、9月から児発管武藤・管理者中村に変更。
武藤・中村・榎本の3人のスタッフが担当、必要なときは滝本がヘルプ。
年度途中から利用児童が増えて33人になった。

②日中一時支援事業

利用者は徐々が増えていく。就労支援に限定し1日の利用者は6人まで。希望者が多い日は8人になることもあった。事前に希望を確認調整しても当日キャンセルや直前の利用希望があり混乱することがあった。

利用児童に合わせて非常勤職員2~3人で調整するはずだったが、4人必要になることもあった。

③相談支援事業

約130件担当

相談支援を担当できる職員を育てる。渡部が研修終了。

未就学児の相談は極力、受けないようにした。

月ごとの更新児童の計画作成がすべて終了してから請求することにしたため毎月数人の未計画児童が出るため請求ができなかった。

④その他

研修は、2回開催。安全運転研修・ソーシャルスキルについて

2、余暇支援に関する活動

ア、夏休み企画(松風園・自立支援センターと共催)

ムーブメント2回、ダンス1回、和太鼓2回

工作教室は8/19 神奈川土建大和支部の協力で開催。

イ、余暇支援

ゲーム大会…9月3日に開催。滝本が多忙で2回のみになった。

9年目になり落ち着いた雰囲気を楽しむことができていく。

参加者は中学生高校生が中心。

和太鼓ルーフィーズ…13名で活動

3、家族支援に関する活動

ア、保護者会等

各事業所で保護者会を開催する予定だったが、開催できなかった。

懇談会も未開催。

イ、ワン・ピースの会の今後の活動について

会費の集金をなくしたため、保護者の方々にワン・ピースの会を意識してもらおう機会がなくなってしまった。

ワン・ピース通信は発行できなかった。

4、災害や事故への対応について

- ・避難訓練は継続して取り組む。毎月第3週の各曜日。
職員、保護者、子どもたちに震災火災時の対応を経験理解してもらう。
- ・交通事故を想定した訓練を実施、1回のみ
- ・感染症対策マニュアル作成配布

5、放課後等デイサービスガイドライン

事業者自己評価・保護者評価を実施し、評価結果の公表・フィードバックした。

6、ヒヤリハット・苦情・事故報告などを日々の業務に活かすようにした

7、良好な職場環境のために

常勤・非常勤職員ともに率直に意見を出し合えるような環境作りを心がけた
常勤職員の人数を増やす
非常勤職員の確保が難しい。常勤職員を増やすことも検討した。

8、他団体との連携等

- ア、大和市自立支援協議会児童部会の会員として関係団体との連携・情報交換
- イ、ボランティアの希望はなかった
- ウ、こども食堂(たまめし食堂)への協力
会場提供・職員がボランティアとして参加

9、その他

①寄付 おぎゃー献金…2500000 円 3 月 15 日受取

グーンの2台目送迎車フリード購入資金として使用

米海軍厚木基地協会事務所寄付…56000 円

玩具等購入資金として使用

②ホームページ

ブログでワン・ピースやグーンの様子を発信。年度後半から更新が進まなくなっている。

